

7. バドミントン競技

令和7年度宮崎県高等学校定時制通信制体育大会

第40回バドミントン競技大会兼第27回全国定通体育大会県予選会実施要項

- | | | |
|----|-------|--|
| 1 | 主 催 | 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会 |
| 2 | 後 援 | 宮崎日日新聞社・宮崎県バドミントン協会
宮崎県高等学校定時制通信制教育振興会
宮崎県高等学校定時制通信制教育協議会 |
| 3 | 主 管 | 宮崎県高等学校体育連盟定通部 |
| 4 | 期 日 | 令和7年 6月 1日(日)
監 督 会 議 9:00～
開 会 式 9:10～
競 技 開 始 9:50～ (※変更になることもあります。) |
| 5 | 会 場 | 宮崎大宮高校体育館 |
| 6 | 競技種目 | (1) 学校対抗 各学校男女それぞれ1チーム
(2) 個人対抗 男女共 単4 |
| 7 | 競技規則 | 現行日本バドミントン協会競技規則による。
前年度全国大会個人戦ベスト8の選手で出場資格のあるものは、別枠推薦選手とする。 |
| 8 | 競技方法 | (1) 学校対抗、個人対抗ともにトーナメント法により優勝を決定する。別枠推薦選手(前年度の全国ベスト8)がいる場合は3位決定戦を行う。
(2) 団体戦は各校2ポイントしたチームを勝者とし以後打ち切りとする。ただし、1回戦は打ち切りなしで行う。
(3) 団体戦は複1、単1、単2の順で行う。同一選手が単複を兼ねることはできない。1回戦は15点の2ゲーム先取法、打ち切りありで行う。ただし、各校の初戦は打ち切りなしで行う。ラリーポイント制で行い、延長ゲームは行わない。
(4) 個人戦は15点の2ゲーム先取法で行い、延長ゲームは行わない。ファイナルゲームは8点でコートチェンジを行う。
(5) 学校対抗・個人対抗ともに延長ゲームは行わない。 |
| 9 | チーム編成 | (1) 学校対抗チームは監督1名、選手4～6名とする。
(2) 個人戦の選手変更は認めない。 |
| 10 | 参加資格 | 参加資格については原則として令和7年度(公財)日本バドミントン協会に登録された生徒であること。(全国大会申し込みに登録番号が必要なため) |

- 11 申込方法
- (1) ①所定の様式にて1部作成し、ミライムでデータ送信。
②申込用紙に校長印を押印し、PDF化したものをミライムにて送信。
※オーダー用紙は大会当日に本部へ提出してください。
- (2) 申込先
〒880-8567
宮崎県宮崎市天満町9-1
宮崎工業高等学校（定時制） 大津 瑛 宛
TEL 0986-51-1054
※ミライムに添付して提出
- (3) 申込み締切
① データ送信 令和 7年 5月15日（水）
② ①に校長印を押印し PDF 化したもの 令和 7年 5月20日（火）
- 12 組合せ 大会実行委員会で行う。
- 13 表 彰 男女とも団体2位・個人3位まで表彰する。
- 14 取得資格 (1)優勝チームは団体男女各1位、個人男女各2位以内の者は全国高等学校定通大会バドミントン競技大会への出場資格を有する。なお、前年度全国大会個人戦ベスト8の選手は次年度の全国大会へ特別推薦枠で出場できる。
(2)特別推薦選手や出場辞退者がいれば3位以下から繰り上げる。
- 15 備 考
- (1) 服 装
A)選手は、日本バドミントン協会審査合格品を着用する。但し、上着については、白無地(ワンポイントまで可)のポロシャツを認める。
B)ゼッケン（A4サイズ:横向き）は、上着の背面上半分に学校名、下半分に県名を黒又は紺色で明記すること。
(2) 競技はお互いにシャトル（日本バドミントン協会1種検定球以上）を出し合って行なう。
(3) 競技中の疾病、傷病などの応急処置は主管側ですが、その後は独立行政法人日本スポーツ振興センターの規定に従って各学校で処置すること。
(4) 参加者は健康保険証を持参すること。
(5) 出場者は引率責任者によって引率されること。

(学校名)
宮崎

例) ゼッケン